



2022年6月30日

各位

会社名 双信電機株式会社  
代表者名 代表取締役社長 杉山 雅彦  
(コード番号: 6938 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役 経営推進本部長 中西 港二  
(TEL: 03-5730-4500)

## 支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項を、以下のとおりお知らせします。

### 1. 親会社、支配株主(親会社を除く。)、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等

(2022年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合(%)			発行する株券が 上場されている 証券取引所
		直接 所有分	合算 対象分	計	
華新科技股份有限公司 (WALSIN TECHNOLOGY CORPORATION)	親会社	1.94	48.17	50.11	台湾証券取引所
釜屋電機 株式会社	その他の 関係会社	48.17	—	48.17	—

### 2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由

名称：華新科技股份有限公司（以下、WALSIN）

理由：当社の親会社であるため

### 3. 親会社等の企業グループにおける位置付けその他の親会社等との関係

#### (1) 親会社等の企業グループにおける当社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的関係、資本関係等

親会社であるWALSINを中心とした企業グループ(以下、PSAグループ)は、電子部品の製造販売が主要な事業の内容であり、当社はパワーエレクトロニクス事業および情報通信事業に関連する市場向け製品の開発、製造、販売を主たる業務としています。

2022年3月31日現在、当社の取締役(監査等委員である取締役を含む)12名のうち、以下の3名がPSAグループ企業の役職を兼務しています。

(役員・監査等委員の兼務状況)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
取締役	張 瑞宗	WALSIN TECHNOLOGY CORPORATION 開発事業部 執行副総研発長  釜屋電機株式会社 代表取締役会長	電子部品の製品開発、製造管理に関する豊富な経験と知見や経営者としての実績を、当社取締役会の監督機能強化に活かしてもらうため
取締役	陳 怡光	WALSIN TECHNOLOGY CORPORATION より釜屋電機株式会社へ出向  釜屋電機株式会社 代表取締役社長	電子材料等に関する研究に伴う幅広い知見や海外材料メーカーにおける豊富な営業経験を、当社取締役会の監督機能強化に活かしてもらうため
取締役 監査等委員	陳 明清	釜屋電機株式会社 財務経理部部長	財務に関する豊富な経験と高い知見を、当社取締役会の妥当性、適正性の確保に活かしてもらうため

(2) 親会社の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、また、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的関係、資本関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社は、「持続的な成長」と「収益力の向上」を基本方針として、新製品の市場投入と既存製品の市場シェア拡大により売上を伸ばし、安定的に10億円以上の営業利益を計上する高収益企業への転換を目標としています。目標の早期達成に向け、PSAグループが保有するグローバルな販売、調達チャネルや低コストの製造技術などのリソースを最大限活用できるメリットを生かし、同グループとの連携を加速させていく考えです。

このような中、当社の取締役3名がPSAグループ企業の役職と兼務をしていますが、当社の意思決定に関して同グループの承認は必要なく、当社が独自に経営の意思決定を行っております。但し、WALSINはグループで当社議決権の50.11%を所有していますので、株主総会が必要となる全ての事項の決定に関して、同社が影響を与える可能性があります。

(3) 親会社からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社とPSAグループは、現在、営業上の取引、設備の賃貸借等はなく、当社の自由な事業活動を阻害される状況にはありません。

PSAグループ企業との兼任取締役が就任していますが、全取締役12名のうち3名と半数に至る状況にはなく、独自の経営判断が行える状況にあると考えています。

また、当社は全取締役12名中、3分の1にあたる4名の独立社外取締役を選任しています。重要な取引、契約は、独立社外取締役を含めた取締役会の審議を経た上で決定することとしており、親会社からの独立性は確保されていると考えています。

(4)親会社からの一定の独立性の確保の状況

当社とPSAグループは、人的関係、資本関係等において密接な関係にありますが、事業活動及び経営判断については、当社独自の意思決定を行っており、兼任取締役の就任状況も独自の経営判断を妨げるものではなく、一定の独立性が確保されていると認識しています。

4. 支配株主等との取引に関する事項

(1)親会社：華新科技股份有限公司（WALSIN TECHNOLOGY CORPORATION）

住所	資本金 又は出資金	主要な事業 の内容	議決権の 所有割合 又は被所有 割合(%)	関係内容				
				役員の兼任等		営業上の 取引	設備の 賃貸借等	その他の 関係内容
				親会社 役員	親会社 従業員			
台湾	4,858,043 千台湾ドル	電子部品 の 製造販売	(被所有) 50.11 (50.11)	なし	2名	なし	なし	なし

(2)その他の関係会社：釜屋電機株式会社

住所	資本金 又は出資金 (百万円)	主要な事業 の内容	議決権の 所有割合 又は被所有 割合(%)	関係内容				
				役員の兼任等		営業上の 取引	設備の 賃貸借等	その他の 関係内容
				その他の 関係会社 役員	その他の 関係会社 従業員			
神奈川県 大和市	499	電子部品 の 製造販売	(被所有) 48.17	2名	1名	なし	なし	転換社債型新株 予約権付社債の 転換

5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

親会社との間で取引が発生する場合は、一般的な取引条件と同様に法令等に則り、合理的で事業上必要性のある取引を行います。

また、利益が相反するおそれがある取引は、独立社外取締役(全取締役 12 名中、3分の1にあたる4名を選任しています)を含めた取締役会の決議を経た上で行うこととしており、取引の公正性、妥当性を確保することで少数株主の保護に努めてまいります。

以上